

1. 件名：「日本原燃(株)再処理施設、廃棄物管理施設及びMOX施設に係る今後の設計及び工事の方法の認可申請予定に関する面談」

2. 日時：令和2年1月10日（金）13時30分～14時30分

3. 場所：原子力規制庁 10階会議室

4. 出席者

原子力規制庁

原子力規制部

（原子力規制部新基準適合性審査チーム）

長谷川安全規制管理官、古作企画調査官、猪俣上席安全審査官、中川上席安全審査官、平野主任安全審査官、松倉原子力規制専門員

日本原燃(株)

小田 常務執行役員 再処理事業部 副事業部長 他7名

5. 要旨

(1) 日本原燃株式会社（以下「日本原燃」という。）から、新規制基準に係る今後の設計及び工事の方法の認可申請（以下「設工認申請」という。）予定について、提出資料に基づき説明を受けた。

(2) 原子力規制庁から主に以下の点を伝えた。

- 新規制基準に係る変更許可申請において示されている設備及び機器と設工認申請事項との関係性について、現在提出されている整理資料^{注)}で許可事項や基準要求との対応関係を明確にすること。
- 申請の分割を検討するに当たっては、関連する許可事項や基準要求を整理の上、分割申請間の関係性を考慮すること。
- 設工認申請においては、基準規則の各条文の適合性を説明する資料を整理すること。

(3) 日本原燃から、本日の面談を踏まえて対応する旨の発言があった。

6. その他

提出資料

「新規制基準に係る今後の設工認申請について」

「条文ごとの工事等（設計基準）」

「条文ごとの工事等（重大事故）」

注) 実用発電用原子炉の審査実績を踏まえて事業指定基準規則等の条文ごとの対応状況を整理した資料